

【令和4年8月23日実施】

令和3年12月、医薬品の大量摂取により未成年者が死亡するという事件が報道されました。

死因は、抗不安薬や睡眠薬、せき止め薬等の医薬品を過剰摂取した、いわゆる、「オーバードーズ」による薬物中毒が疑われました。

その後も類似の事件が発生しており、近年では覚醒剤や大麻等の違法薬物だけではなく、身近な医薬品の乱用・依存も増加が懸念され、「医薬品の適正使用」は社会問題化しています。

そこで、大阪府として、このような問題を防ぐために、どのような取り組みができるか、グループで意見をまとめてください。